

# トヨタバッテリー 行動指針

## ～私たちの心構え～

### Contents

---

1. トップメッセージ
2. 行動指針とは
3. 人との関わり
  - ①明るい職場づくり、②人権、③個人情報
4. 社会との関わり
  - ①環境、②交通安全、③地域との共生、
  - ④不適切な関係の防止、⑤適切な情報開示
5. 誠実な事業活動
  - ①製品の安全性と品質の追求、②研究開発、③調達活動、
  - ④営業活動と公正な競争、⑤資産保護と機密管理
6. スピーカアップ

# 1. トップメッセージ



トヨタバッテリー株式会社  
代表取締役社長

岡田 政道

私たちには、佐吉翁の生まれたこの湖西の地で、創業以来、先輩たちから連綿と受け継いでいる DNA があります。

その DNA とは、佐吉翁が少しでも母を楽にしたいという想いから、自動織機の発明を成し遂げたように、その根源に「人を大切に思う心」があり、その上で、ベンチャー精神に富んだ発明、ものづくりをするということです。

その教えを土台に、私たちは、バッテリーという商品を通じて世界を豊かにしていくという使命感の下、安全性と高品質を大切にものづくりを続けてきました。その道のりは決して平坦なものではありませんでしたが、今なお途絶えることなく続けられています。

同時に、日常においても、有事においても、どんな時も、地域や社会のお役に立つことを大切にしてきました。その精神は、湖西を出発点に、宮城にも継承されました。

これから先も、地域から愛され、慕われ、必要とされる存在であるべく努力を続けることが、苦労を重ね、素晴らしい櫻を渡してくれた先輩たちへの恩返しでもあると思います。

トヨタが使命として掲げる「幸せの量産」の根源は、まさにトヨタグループの始祖たる佐吉翁、湖西の地にあります。私たちは、その一員として、この地で事業を営む唯一の「トヨタ」であるという自覚を持ち、「人を大切に思う心」を、正しく、正直な行動にして、歩みを続けましょう。

## 2. 行動指針とは

当社は、1996年にトヨタ自動車及びパナソニックにより設立され、車載用電池メーカーとして「社会に貢献」「世界に提供」「市場を創造」を企業理念に掲げ歴史を刻んできました。

2006年には『行動指針』を策定し、企業理念の実現とともに時代に則した企業経営・事業運営に向けて取り組んでまいりました。

そして、これからの当社は、世界的な環境保全の潮流、電動車市場の急激な拡大及び取り巻く環境の変化に対応すべく技術開発力の強化や生産対応力の増強、事業規模・領域の拡大等、新たな成長ステージに差し掛かっております。

そのうえで、こうした成長機会を現実のものとしていくためには、お客様や地域社会、パートナー企業様から信頼・応援される存在であり続けることが必要であり、一層の法令遵守や社会規範等に則った行動・対応が我々には求められます。

親会社であるトヨタ自動車においては、2023年に子会社を含めたグループとしての「トヨタ行動指針」が改訂されましたが、これを機に当社においても、①企業理念の実現、②社会状況・時代に則した経営・事業運営、③コンプライアンス強化、に向けて、『行動指針』を改訂いたします。

『行動指針』は当社及びグループ会社で働くあらゆる人たちが、上記目的に向けてるべき行動の基本原理を掲げておりますので、本旨について正しく理解の上、実践してください。

また、記載の無いことや不明点については原点（社会規範や企業理念、倫理観・道徳心等）に立ち返って考えていただき、それでも解決できない場合は、悩んだり抱え込んだりせず、上司や周囲、会社に相談・確認してください。

### 3. 人との関わり



#### ①明るい職場づくり

##### 【方針】

当社は、働く仲間の多様性を尊重し、一人ひとりが互いを信頼し認め合い、誰もが自分らしく働き・活躍できる、心理的安全性の高い職場をつくります。

##### 【行動】

- ・当社に関わるすべての人の人権を尊重し、差別やハラスメント等の人権侵害のない、健全な事業活動と安全で快適な職場運営を実践します。
- ・労働・雇用に関する国際規範や法令及び規則を遵守するとともに、均等・公正な雇用機会の提供と労働条件・就労環境の維持・向上に努めます。

#### ②人権

##### 【方針】

当社は、お客様や従業員、そして当社の事業活動に関わる全ての人の人権を尊重します。

##### 【行動】

- ・強制労働や児童労働等を一切認めず、サプライチェーンも含めてリスクを根絶します。
- ・性別、年齢、国籍、人種、民族、信条、宗教、性的指向、障がい等を含むいかなる理由の差別も容認せず、多様な価値観を尊重した事業活動を行います。

#### ③個人情報

##### 【方針】

当社は、個人情報の取り扱いにおいて、法令を遵守し、プライバシーを尊重する姿勢を全ての企業活動のベースとします。

##### 【行動】

- ・社内に限らずあらゆるビジネスパートナーとも協力し、持続可能な観点から、個人情報を保護する管理体制を構築・運用します。
- ・当社は、従業員に対し個人情報の取扱いに関する教育を定期的に実施し、プライバシー尊重の職場風土を醸成します。

# 4. 社会との関わり



## ①環境

### 【方針】

当社は地球環境の保全・再生に繋がる事業運営と行動変化に努めることで、持続可能な新しい未来を創造し、社会に貢献する企業を目指します。

### 【行動】

- ・高性能な電池の普及を通じ気候変動対策に貢献します。
- ・製品のカーボンニュートラル化に向けて、自社とステークホルダーと協働した製品開発、省エネルギーの取り組み、再生可能エネルギーの導入を進めます。
- ・サーキュラーエコノミーの実現に向け、リサイクルシステムの構築に努めます。
- ・従業員一人ひとりは我々の事業活動が環境に及ぼす影響を考え、その保全・改善に向けて主体的に行動します。

## ②交通安全

### 【方針】

当社は、安全で快適な車社会の実現に向けて、交通事故のない社会づくりを目指します。

### 【行動】

- ・社会と地域の交通安全に関する取り組みに積極的に参画し、交通安全への意識高揚と交通事故撲滅に向けて取り組みます。
- ・当社は、従業員一人ひとりの交通安全意識の向上のため、交通安全に関する啓発・教育を定期的に実施します。

## ③地域との共生

### 【方針】

当社は、地域の皆様に愛され信頼される会社を目指します。

### 【行動】

- ・持続可能な社会を実現するために、地域社会に寄り添った活動を行い、良き企業市民として、社会課題の解決に共に取り組みます。
- ・当社は、防火・防災活動に積極的に取り組み、災害発生時には人命救助を最優先に取り組んだ上で、地域の復旧・復興にも貢献します。

## ④不適切な関係の防止

### 【方針】

当社は、ステークホルダー及び社会から疑念を抱かれるような行為は致しません。

### 【行動】

- ・政治や行政等の公人とは常に透明で公正な関係を維持し、献金や寄付は正当な範囲で行うとともに、贈収賄等の不適切な行為は行いません。
- ・インサイダー取引が生じないよう、上場企業の重要情報については厳重に管理した上で、役員及び従業員への注意喚起を行います。
- ・役員及び従業員が個人の利益を優先させ会社の不利益となることがないよう内部牽制と監査を行います。

## ⑤適切な情報開示

### 【方針】

当社は、常に事実に基づいた正確かつ透明性の高い情報を遅滞なく提供し、ステークホルダーとの健全な関係の維持・向上に努めます。

### 【行動】

- ・自社に対するあらゆる批判・要望を真摯に受け止め、迅速に然るべき対応を行います。
- ・他者への敬意と思いやりを持ち、誹謗中傷や当社及びトヨタグループの社会的信頼を損なう発信を行いません。

# 5. 誠実な事業活動



## ① 製品の安全性と品質の追求

### 【方針】

当社は、製品の安全性を、最も優先すべき事項の1つとして愚直に守り続けます。

### 【行動】

- ・品質は事業活動を続ける上での「生命線」と位置づけ、お客様に提供する製品・サービスの品質向上に弛まぬ努力を続けます。

## ② 研究開発

### 【方針】

当社は、地球環境を守り、お客様に選ばれ喜ばれる電池づくりを事業目的に進化し続けます。

### 【行動】

- ・安全かつ高品質な製品提供で社会に貢献するために、常に学ぶ姿勢を忘れず、最先端技術を駆使した研究開発を行います。

## ③ 調達活動

### 【方針】

当社は、ビジネスパートナーとの相互信頼に基づく共存共栄を目指します。

### 【行動】

- ・高い倫理観をもって、ビジネスパートナーと取引を行います。
- ・公正かつ合理的な基準に基づいて最良のビジネスパートナーを選定します。

## ④ 営業活動と公正な競争

### 【方針】

当社は、お客様と信頼関係を構築し、相互の繁栄を目指します。

### 【行動】

- ・当社は、安全で高品質な製品・サービスを、公正な競争を通じて適正な条件の下、お客様に提供します。
- ・当社は、価格やコスト等、競争にかかる条件について競合他社と協議・合意はしません。

## ⑤ 資産保護と機密管理

### 【方針】

当社は、有形資産（設備や機器等）、無形資産（知的財産や機密情報等）のいずれも適切に保護します。

### 【行動】

- ・正確で偽りのない記録を作成し、定められた期間において保管します。
- ・情報漏洩リスクへの対応等、適切な機密管理体制を構築し、継続的な改善/教育/啓発活動を行います。
- ・法令を遵守し、知的財産や機密情報に関する不正を行いません。

## 6. スピーカアップ



企業倫理や法令遵守に逸脱する問題、又は、個人的な相談の早期発見・解決を図ることを目的として「企業倫理ホットライン」を設置しています。

これは、社員が業務を進めていく上で、法令や社内規程、その他社会のルールに抵触していないかどうか判断に迷ったり、何らかの理由により上司や関係部門に相談できない場合に通報・相談を受け付ける内部通報制度です。

寄せられた通報・相談に基づき調査を行い、その結果、法令違反や企業倫理・公序良俗に反する行為又は違反のおそれがあることが明らかになった場合には、速やかに予防又は是正措置と再発防止を講じてまいります。

相談者・通報者はもちろん、事実関係の確認に協力した方に決して不利益な取り扱いは行いませんので、ご安心ください。電話又はメールでの通報も可能です。

【電話】 0120-498-296

【メール】 [rinri@p-soudan.jp](mailto:rinri@p-soudan.jp)

トヨタバッテリー 行動指針

トヨタバッテリー株式会社

2024年12月発行